開始30周年記念

「マイ・ハート・コンサート Special 2026」

～ ふるさとへ ～


安東由華（ソプラノ）


辻井淳（ヴァイオリン）


沖田孝司（「マイ・ハート・コンサート」代表・ヴィオラ）

広島
日時：2026年12月26日（土）13時30分開演（12時45分開場）
会場：広島文化学園HBGホール　広島市中区加古町3-3

川西
日時：2027年1月10日（日）13時30分開演（12時45分開場）
会場：川西市みつなかホール　兵庫県川西市小花2-7-2
＊ホールに駐車場はございません。公共交通機関にてご来場ください。

出演：安東由華（ソプラノ）
　　辻井淳（ヴァイオリン）
　　マイ・ハート室内オーケストラ

曲目
ヴェルディ：オペラ「仮面舞踏会」より
　　「どんな衣装か知りたいでしょう」（オスカル）
ロッシーニ：オペラ「セビリアの理髪師」より「今の歌声は」（ロジーナ）
ピアソラ：ブエノスアイレスの「四季」
ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集「四季」
沖田孝司：We love the EARTH from HIROSHIMA

主催：[広島・川西]マイ・ハート・コンサート　[広島]中国放送、広島エフエム放送
後援：[広島]広島県、広島市、広島県教育委員会、広島市教育委員会
　　公益財団法人ひろしま文化振興財団、公益財団法人広島市文化財団
　　一般社団法人広島青年会議所、一般財団法人広島国際文化財団、中国新聞社
　　広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、ＦＭミコリン76.6MHｚ
　　広島ＹＭＣＡ、広島日独協会
　　[川西]川西市、川西市教育委員会、川西市文化・スポーツ振興財団
協賛：[川西]医療法人社団雄敬会藤末医院、医療法人協和会、株式会社はーとふる
入場料：全席自由
[広島]《前売》一般3000円、学生（中学生以上）2000円、児童1000円《当日》500円up
[川西]一般3000円、学生（中学生以上）2000円、児童1000円

発売所
　　ローソンチケット　広島Ｌコード：62058　川西Lコード：51762
　　マイ・ハート・コンサート事務局（郵送）
　　[広島]エディオン広島本店　　[川西]川西市みつなかホール

問合せ：マイ・ハート・コンサート事務局　TEL：082-541-5901

～ここはふるさと～

「マイ・ハート・コンサート」代表
広島市特任大使「ひろしま文化大使」　沖田孝司

今を遡ること33年前の1993年、13年間暮らしたドイツより帰国し、1994年、広島市に居を構え、1995年、「マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま」を結成し、ひとりひとりの心・想いを環（つな）ごうという「マイ・ハート・コンサート」が産声を上げました。

翌1996年、とりわけ「格別なコンサート」をと、「マイ・ハート・コンサートSpecial」を開始。その記念すべき第1回は「横山幸雄ピアノリサイタル」でした。
そして、1997年、「マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま」を中心に編成した「マイ・ハート室内オーケストラ」が初見参し、「Special」の顔として現在に至っています。

今回の開始30周年記念コンサートのタイトルは、～ここはふるさと～！

お届けするプログラムは、南半球の「四季」（ピアソラ：ブエノスアイレスの「四季」）と北半球の「四季」（ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集「四季」）を、オープニングとフィナーレの「愛」の歌で挟み込んだサンドウィッチ「The EARTH」！
来年2027年、結成30周年を迎える「マイ・ハート室内オーケストラ」は、指揮者を置かず、「マイ・ハート」ならではのスタイルで培ってきたアンサンブル。結成10周年記念として、アルバムをリリースしておりますが、その収録作品が、今回の演目ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集「四季」！「マイ・ハート」の十八番ともいえる作品です。

30年間、音を積み重ね、磨き上げてきた「マイ・ハート」の「Special」な魅力・魔力を、会場にて受け取って頂ければ幸いです。



ヴィオラ
沖田（おきた） 孝司（たかし）

1958年生まれ。広島県三次出身。東京音楽大学、ドイツ国立デトモルト音楽大学卒業。元ドルトムント市立フィルハーモニーオーケストラ（ドイツ）団員。ヴィオラを今井信子、田中あや、キム・カシュカシアン、トーマス・リーブル、ライナー・モーク、ルーカス・ダヴィッドの各氏に師事。2018年より、広島市特任大使「ひろしま文化大使」を拝命。「マイ・ハート・コンサート」代表。



ソプラノ
安東（あんどう） 由華（ゆか）

エリザベト音楽大学卒業。同大学専攻科修了。後藤玲子、林田きみ子、エディト・セリグ、中田淳子、日越喜美香各氏に師事。第16回飯塚新人音楽コンクール入選。第26回フランス音楽コンクール第二位入賞、及び、特別賞受賞。オペラでは、「魔笛」（モーツァルト）夜の女王でデビュー後、「ラ・ボエーム」（プッチーニ）、「仮面舞踏会」（ヴェルディ）、「こうもり」（シュトラウスⅡ）、「ヘンゼルとグレーテル」（フンパーディンク）等多数主演、好評を博す。公益社団法人日本演奏連盟会員。



ヴァイオリン
辻井（つじい） 淳（じゅん）

1959年生まれ。東京芸術大学附属高校を経て、東京芸術大学を卒業。ドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学留学。元京都市交響楽団コンサートマスター。第50回日本音楽コンクールヴァイオリン部門第2位。ヴァイオリンを久保田良作、亀山絹子、山岡耕祐、田中千香士、ヴォルフガング・ミュラーの各氏に師事。2016年「レコード芸術」3月号新譜月評にてアルバム「愛の歌」が、2020年「レコード芸術」8月号にてアルバム「秋の詩」が「特選」の栄誉に輝く。2019年度第39回藤堂音楽賞（京都）受賞。


永松 祐子


沖田 孝司


岩本 祐果


山岸 孝教


鹿取 裕美子


松岡 陽平


松田 美奈子


石川 徹


赤松 由夏


川端 直子


中川 敦史


鳥居 愛子


辻井 淳


田辺 良子


藤井 由美


日比 浩一

マイ・ハート室内オーケストラ

マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま（辻井淳、釋伸司、沖田孝司、松岡陽平）を中心に、腕達者な、気の置けない仲間で編成された室内オーケストラ。1997年、「マイ・ハート・コンサート　Special」に初登場し、現在に至る。その間、10年を迎えた2007年には、ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集「四季」とバッハ：ヴァイオリン協奏曲ホ長調をカップリングした「デビューアルバム」をリリースするとともに、宝塚（兵庫）・広島・東京での記念コンサートを開催し、好評を博す。そのハイレベルな優れたアンサンブル、オリジナリティー溢れる演奏、そして、そのクオリティーと音楽は、多くの聴衆をひきつけるとともに、広島だけでなく、広島発の、日本有数の室内オーケストラとして、ますますの活躍が期待されている。




釋 伸司